

令和7年10月10日

釧路信用組合

### 第19回経営審査会議の概要について

当組合では、外部有識者から経営全般にかかる助言・提言を受け、経営の客観性・透明性を確保し、コーポレート・ガバナンスを強化するため、理事会の諮問機関として、外部有識者で構成される「経営審査会議」を設置しております。

今般、第19回経営審査会議を開催致しましたので、その概要につきまして、下記の通り、ご報告させていただきます。

#### 記

1. 日時 令和7年8月27日（月） 15時～16時15分

2. 場所 釧路信用組合 本店4階 役員会議室

3. 出席者 （経営審査委員）

尾崎 泰文 釧路公立大学経済学部 教授

簗島 弘幸 稲澤法律事務所 弁護士

清水 政秀 釧路商工会議所 事務局長

（事務局）

忠村 浩志 理事長

河西 豊彰 常務理事

堀 充利 常勤監事

西尾 浩隆 総務部長

4. 事務局からの資料説明要旨

令和6年度決算状況、第四次経営強化計画の履行状況、令和7年度収支計画及び現在の収支状況について説明しました。

## 経営全般についての意見交換

### (1) 出席者から頂いた助言・提言等

- 求められる人材の確保が難しい現状を踏まえ、人手不足をカバーする手段として AI の導入を検討出来ないか。
- 次年度にて約束手形が廃止される事から、割引手形や手形貸付先への対応を早めに取り組んでほしい。
- 預金金利が上がっている状況の中で、顧客心理とサービス向上という視点から、戦略的に金融商品販売の強化に取り組んでほしい。
- 地域金融機関として、顧客の来店時や訪問時の満足度向上を目指して、人材育成に取り組んでほしい。

### (2) 忠村理事長からの回答

多くの貴重な意見いただき感謝申し上げます。  
ご指摘いただいた意見は、今後の業務運営に反映させていきたいと思っております。  
ありがとうございました。

以 上